

クロマグロ仔魚の鰾開腔を促進する飼育条件

倉田道雄,¹ 澤田好史²

(人工種苗グループ)

¹近畿大学水産養殖種苗センター,

²近畿大学水産研究所

クロマグロ仔魚の生産効率改善を目的に、鰾開腔を促進するための基礎的な飼育条件を求めた。

2～10日令にかけて流動パラフィンあるいはフイードオイルで飼育水面を被覆したところ、ほとんどの仔魚は開鰾しなかった。一方、送風式スキマーを設置して飼育したところ、約60%の仔魚が開

鰾した。

これらの結果から、クロマグロ仔魚が鰾を開腔するためには空気の呑み込みが必要であり、それを送風式スキマーによる飼育水面のスキミング(被膜除去)で促進可能なことが明らかになった。